

現場説明書（令和8年4月1日以降適用）

工事名：R8企総管 阿南工業用水道 第1地下水送水設備揚水流量計取替工事

法令及び規格

1 諸法令の遵守

受注者は、本工事の施工に当たり、次に掲げる関係法令及び工事に関する諸法令を遵守するものとし、その運営及び適用は、受注者の負担と責任において行うものとする。

- (1) 電気設備技術基準
- (2) その他関係法令等

2 適用規格

本工事における設計及び製作並びに材料等の品質規格は、設計書に定めるもののほか、次に掲げる規格に適合したものである。ただし、監督員が特に認めた場合はこの限りではない。

- (1) 日本産業規格（JIS）
- (2) 日本電機工業会規格（JEM）
- (3) 日本電線工業会規格（JCS）
- (4) その他関係規格、基準等

書類関係

1 図書の承諾

受注者は、次に掲げる図書を指定期日までに提出し、機器の設計・製作及び検査を実施する前に監督員の承諾を得なければならない。

- | | | |
|-----------------------------|-------------|------|
| (1) 図面類（外形図、組立図、展開接続図、施工図等） | 設計完了後速やかに | 2部 |
| (2) 納入機器及び材料の仕様 | 設計完了後速やかに | 2部 |
| (3) 立会検査要領書 | 検査予定30日前までに | 2部 |
| (4) その他監督員が指示する図書 | | 必要部数 |

2 提出書類

受注者は、「徳島県電子納品運用ガイドライン【土木工事編】」に基づいて作成した成果品（正・副各1部）を提出する。また、次に掲げる図書については電子データによる納品を基本とするほか、紙媒体により指定期日までに指定部数を提出しなければならない。

- | | | |
|------------------------------|----------------|----|
| (1) 工事打合せ議事録（電子メール等を活用しない場合） | 打合せ後7日以内 | 2部 |
| (2) 工事写真 | 工事しゅん工検査請求日までに | 2部 |
| (3) 完成図書 | 工事しゅん工検査請求日までに | 2部 |
| ア 完成図面（外形図、組立図、展開接続図、施工図等） | | |
| イ 据付記録 | | |
| ウ 検査及び試験記録 | | |
| エ 取扱説明書 | | |

なお、完成図書のスタイルは、監督員の指示による。

- | | | |
|-------------------|--|------|
| (4) その他監督員が指示する図書 | | 必要部数 |
|-------------------|--|------|

設計及び製作

1 一般事項

- (1) 機器は、使用条件を満足し、かつ、既設備と十分に協調のとれたものとするとともに、保守が容易で長期にわたり安定動作する信頼性の高いものでなければならない。
- (2) 機器は、耐震性を考慮しなければならない。

現場説明書（令和8年4月1日以降適用）

工事名：R8企総管 阿南工業用水道 第1地下水送水設備揚水流量計取替工事

- (3) 機器は、地球環境を考慮し、できる限り将来リサイクル可能な材料を選定するとともに、設計においては十分配慮しなければならない
- (4) 製作完了後、工場内で諸試験を行い、不適当な箇所が発見された場合は、直ちに修正又は取替を行い、支障のないことを十分確かめなければならない。

2 機器の仕様

機器は、次の仕様を満足するものとする。

(1) 共通事項

- ア 各機器は、個々に特性試験を実施し、合格したものでなければならない。
- イ 各機器は、品名、型式、製造年月日及び製造者名等を銘板にて表示しなければならない。
- ウ 機器の取付金具及び保守用品等は、機器に含むものとする。

(2) 機器の仕様

別紙「機器仕様書」のとおり。

3 既設機器の仕様

既設機器の仕様は、次のとおりである。

- (1) SW80G-N00AV0（愛知時計電機製）※表示部取替が行われているため、銘板表示は SW75-KN
- (2) SW100G-N00AV0（愛知時計電機製）※表示部取替が行われているため、銘板表示は SW100-KN
- (3) SW125G-N00AV0（愛知時計電機製）※表示部取替が行われているため、銘板表示は SW125-KN

現場工事

1 一般事項

- (1) 受注者は、本工事の現場作業の着手に際し、あらかじめ作業手順及び施工要領等について監督員と協議を行わなければならない。
- (2) 受注者は、現場工事の施工に際し、十分な経験を有する技術員が適用規程等を遵守の上で施工し、工事対象外設備の運用に支障を及ぼすことのないよう留意しなければならない。
- (3) 受注者は、作業の安全性確保のため、表示板、安全区画等の対策を講じなければならない。
- (4) 受注者は、既設建造物及び諸設備に損傷を与えないように留意しなければならない。万一損傷を与えた場合は、監督員の指示に従い受注者の責任において、原形復旧を行わなければならない。
- (5) 受注者は、工事終了後速やかに工事現場の整理、整頓を行わなければならない。
- (6) 現場工事に必要な測定及び調査は、全て受注者の責任において行い、その不良による手戻りが生じた場合は、受注者の負担により解決しなければならない。
- (7) 発注者の設備機器の運転、停止及び開閉操作等は監督員が行うものとする。ただし、監督員の許可を得た場合はこの限りでない。
- (8) 撤去品については、監督員が指示する場所に集めておくものとする。

2 現場工事詳細

現場工事の詳細は、次に掲げるとおりとする。ただし、第1地下水送水設備が運転状態にある場合及び施工中に運転状態となった場合は、設備の運用を優先することとし、監督員の指示を受けること。

- (1) 第1地下水送水設備1号井～7号井に設置されている既存電磁式積算体積計（以下、流量計と呼称する）を取り外す。各井戸に設置されている流量計の口径は以下のとおり。

現場説明書（令和8年4月1日以降適用）

工事名：R8企総管 阿南工業用水道 第1地下水送水設備揚水流量計取替工事

- ア 3号井、4号井、7号井 … 口径 80mm
- イ 1号井、5号井、6号井 … 口径 100mm
- ウ 2号井 … 口径 125mm

- (2) 新設流量計を取り付ける。各井戸に設置する流量計の口径は、既存流量計と同様とする。
- (3) 各井戸の揚水ポンプを動作させ、新設流量計の動作確認及び漏水等の有無の確認を行う。

検査及び試験

1 工場検査及び試験

次に掲げる機器については、工場検査等の結果を監督員に提出し了承を得た後に現場へ搬出するものとする。

(1) 対象機器

- ア 電磁式積算体積計（口径 80mm）
- イ 電磁式積算体積計（口径 100mm）
- ウ 電磁式積算体積計（口径 125mm）

2 現場立会検査及び試験

現場立会検査及び試験は、次に掲げる項目について行うものとする。

なお、その結果不合格と判断されたものについては、速やかに改善又は補充し、再検査等を受けなければならない。

(1) 検査及び試験内容

- ア 員数検査
- イ 動作確認試験（揚水ポンプ実動による動作確認、漏水その他異常の有無を確認する）
- ウ その他監督員の指示する項目

現場説明書(令和7年10月1日以降適用)

工事名: R8企総管 阿南工業用水道 第1地下水送水設備揚水流量計取替工事

工 程

- 1 他工事等との調整 (対象 無)
- 2 施工の制限(対象 無)
- 3 作業時間帯(対象 無)
- 4 工事履行報告書(対象 無)
- 5 その他(対象 無)

用 地 関 係

- 1 ブロック製作ヤード(対象 無)
- 2 仮置ブロック(対象 無)

支 障 物 件

受注者は、工事着手前に必ず工事施工箇所の支障物件について確認し、監督員に「支障物件確認書(現場着手時)」を提出し、監督員の確認を受けた後、工事に着手すること。

- 1 支障物件の事前調査(対象 無)
- 2 支障物件の撤去(対象 無)
- 3 立木の置き場所(対象 無)
- 4 その他(対象 無)

公 害 対 策

- 1 事業損失防止対策(対象 無)
- 2 濁水処理(対象 無)
- 3 低騒音型・低振動型建設機械(対象 無)
- 4 六価クロム溶出試験(対象 無)

安 全 対 策

- 1 交通安全施設等(対象 無)
- 2 交通誘導警備員(対象 無)
- 3 足場通路等からの墜落防止措置(対象 無)
- 4 建設用防護管(対象 無)

建 設 副 産 物

- 1 建設発生土の利用(対象 無)
- 2 建設発生土の搬出(対象 無)

現場説明書(令和7年10月1日以降適用)

工事名: R8企総管 阿南工業用水道 第1地下水送水設備揚水流量計取替工事

- 3 再生利用のための建設副産物の搬出(対象 無)
- 4 最終処分のための建設副産物の搬出(対象 無)
- 5 建設汚泥の自工事現場内における再生利用(対象 無)
- 6 建設汚泥の中間処理方法等(対象 無)
- 7 建設汚泥処理土の利用(対象 無)
- 8 建設汚泥処理土の搬出(対象 無)
- 9 剥ぎ取り表土の利用(対象 無)
- 10 一般廃棄物の搬出(対象 無)
- 11 根株等の利用(対象 無)
- 12 根株処理工の出来高の算出(対象 無)

工 事 用 道 路

- 1 工事用道路等の補修(対象 無)

仮 設 備

- 1 床掘(対象 無)
- 2 鋼矢板等の打込引抜工法(対象 無)
- 3 仮設防護柵工(対象 無)
- 4 仮締切り(土留)(対象 無)
- 5 鋼矢板二重締切(対象 無)
- 6 水替施設(対象 無)
- 7 異常出水の処置(対象 無)

そ の 他

- 1 図面の電子納品(対象 無)
- 2 標準断面図板設置の省略(対象 有)

本工事は、標準断面図板の設置を省略する。

※(対象 無)の場合は、標準断面図板の設置が必要である。

- 3 しゅん工標設置の省略(対象 有)

本工事は、しゅん工標の設置を省略する。

※(対象 無)の場合は、しゅん工標の設置が必要である。

- 4 施工計画書(対象 無)

現場説明書(令和7年10月1日以降適用)

工事名: R8企総管 阿南工業用水道 第1地下水送水設備揚水流量計取替工事

※受注者は、当該項目の対象の有無に関わらず、低入札価格調査制度の低入札価格調査基準価格を下まわって落札した工事(低入札工事)においては、施工計画書を監督員に提出しなければならない。

5 同一の場所において施工する工事同士の現場代理人の兼務(対象 無)

※現場代理人の兼務については、同一の場所において施工する工事同士の兼務のほか、仕様書に記載された要件を全て満たす場合についても兼務を認めている。

6 三者会議※(対象 無)

ただし、主任技術者の専任が必要な工事で、主任技術者が2つの工事を兼務(兼務届を提出する場合)し、かつ次の①～④のいずれかに該当する工事は、三者会議(三者以上の会議を含む)を実施する。

- ①橋梁、トンネル、樋門等の重要構造物工事を含む工事
- ②現場条件が特殊である工事
- ③施工に要する技術が新規又は高度である工事
- ④その他、設計時の設計意図を詳細に伝達する必要がある工事

三者会議の開催は、工事着手前に実施し、施工条件の変更等の問題が生じた場合には必要に応じ、監督員と協議を行って、複数回開催することができる。

※「三者会議」とは、発注者と受注者と設計者の三者が一堂に会することにより、設計者の意図や施工上の留意点を受注者に的確に伝え、設計図書と現場との整合性を確認協議することにより、工事施行の円滑化と品質の確保を図ることを目的とし実施する。

なお、基礎杭や大規模仮設等専門性の高い工種を伴う工事では、施工者に専門工事業者(下請)の主任技術者を加え会議を実施する。

また、地質構造の複雑な箇所、地形の変化が大きい箇所等、特に地質情報の不確実性が高い現場における工事や地質技術者が参画することで当該工事の品質確保が図られると認められる工事では、地質技術者を参加させ会議を実施する。

7 コンクリートの単位水量の測定(対象 無)

8 セメント・モルタル吹付(対象 無)

9 水抜孔(対象 無)

10 種子吹付(対象 無)

11 植栽樹木の植え替え義務(対象 無)

12 使用材料の品質、規格、性能等(対象 無)

13 LED道路・トンネル照明灯の品質、規格、性能等(対象 無)

14 使用材料の品質規格等(製品名表示)(対象 無)

15 県産木材の使用(県産木製型枠以外)(対象 無)

16 新技術の活用について(対象 無)

17 アスファルト舗装工事(施工途中の交通開放)(対象 無)

18 橋梁修繕工事(伸縮装置取替)(対象 無)

19 各種様式

各種様式については、下記徳島県ホームページよりダウンロードすること。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/kendozukuri/kensetsu/7220049/>

(別紙)

R 8 企総管 阿南工業用水道
第 1 地下水送水設備揚水流量計取替工事

機器仕様書

徳島県企業局

(趣旨)

第1条 この機器仕様書(以下「本仕様書」という)は、「R8企総管 阿南工業用水道 第1地下水送水設備揚水流量計取替工事」で設置する機器の仕様について定めるものである。

(機器仕様)

第2条

各機器の仕様は、次の各号を満足するものとする。

(1) 電磁式積算体積計(口径80mm)

ア	口径	80mm
イ	ハウジング長さ	162mm
ウ	最大流量	180m ³ /h
エ	過度流量	1.8m ³ /h
オ	正確下限流量	0.9m ³ /h
カ	最大流量時の圧力損失	0.03MPa
キ	使用圧力	2MPa
ク	流体温度範囲	0～+40℃
ケ	周囲温度範囲	-10～+50℃
コ	最小導電率	30μS/cm以上
サ	積算精度	
	(ア)正確下限流量～過度流量	±4%
	(イ)過度流量～最大流量	±2%
シ	表示	
	(ア)積算流量(m ³)	999999.999
	(イ)瞬時流量(m ³ /h)	999.9
	(ウ)状態表示	乾水表示、電池容量低下表示、計測停止表示
ス	外部出力	なし
セ	電源	リチウム電池(電池寿命:約10年)
ソ	配管方法	ウエハタイプ(フランジ挟み込み)
タ	防水構造	水中型(JIS C0920) IP68(IEC 529)
チ	質量	5kg
ツ	主たる材質	ステンレス製

(2) 電磁式積算体積計(口径100mm)

ア	口径	100mm
イ	ハウジング長さ	182mm
ウ	最大流量	280m ³ /h
エ	過度流量	2.8m ³ /h
オ	正確下限流量	1.4m ³ /h
カ	最大流量時の圧力損失	0.04MPa
キ	使用圧力	2MPa
ク	流体温度範囲	0～+40℃
ケ	周囲温度範囲	-10～+50℃
コ	最小導電率	30μS/cm以上
サ	積算精度	
	(ア)正確下限流量～過度流量	±4%

(イ)過度流量～最大流量	±2%
シ 表示	
(ア)積算流量(m3)	999999.999
(イ)瞬時流量(m3/h)	999.9
(ウ)状態表示	乾水表示、電池容量低下表示、計測停止表示
ス 外部出力	なし
セ 電源	リチウム電池(電池寿命：約 10 年)
ソ 配管方法	ウエハタイプ(フランジ挟み込み)
タ 防水構造	水中型(JIS C0920) IP68(IEC 529)
チ 質量	6kg
ツ 主たる材質	ステンレス製

(3) 電磁式積算体積計 (口径 125mm)

ア 口径	125mm
イ ハウジング長さ	202mm
ウ 最大流量	440m3/h
エ 過度流量	4.4m3/h
オ 正確下限流量	2.2m3/h
カ 最大流量時の圧力損失	0.02MPa
キ 使用圧力	2MPa
ク 流体温度範囲	0～+40℃
ケ 周囲温度範囲	-10～+50℃
コ 最小導電率	30 μ S/cm 以上
サ 積算精度	
(ア)正確下限流量～過度流量	±4%
(イ)過度流量～最大流量	±2%
シ 表示	
(ア)積算流量(m3)	9999999.99
(イ)瞬時流量(m3/h)	9999
(ウ)状態表示	乾水表示、電池容量低下表示、計測停止表示
ス 外部出力	なし
セ 電源	リチウム電池(電池寿命：約 10 年)
ソ 配管方法	ウエハタイプ(フランジ挟み込み)
タ 防水構造	水中型(JIS C0920) IP68(IEC 529)
チ 質量	8kg
ツ 主たる材質	ステンレス製